令和５年度小美玉市立小川南中学校グランドデザイン

【本県教育目標】
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

小川南中学校区 小中一貫教育目標

み　　な　　み
自ら学び　仲間とともに　未来を切り拓く

自ら学び(知)：深く考え，主体性のある児童生徒
仲間とともに(徳)：真心をもち，友情を育む児童生徒
未来を切り拓く(体)：未来を切り拓くたくましい児童生徒

【本市教育目標】
確かな学力と
たくましい体をもち
郷土を愛する
こころ豊かな
人づくり

小川南中学校区

めざす学校像	めざす児童生徒像	めざす教師像
○人権を尊重し、心を豊かに育む学校 ○生徒が主体的に活動する学校 ○地域社会と連携交流する学校	◎自ら学び、主体性のある児童生徒 ◎仲間とともに歩む児童生徒 ◎未来を切り拓くたくましい児童生徒	○判断力があり、変革に対応できる教師 ○使命感に燃え、研鑽に励む教師 ○生徒を思いやる人間性豊かな教師

学校教育目標
自ら学び　仲間とともに　未来を切り拓く生徒の育成

組織目標　　生徒が主役　　認める　　寄り添う

キーワード（生徒）　考える　行動する　そして感動へ

笑顔で登校　笑顔で学び　笑顔で帰る　「あたたかい学校」
目の前の一人（一人一人）に　「目をかける 心をかける ことばをかける」

《学校経営の重点》

1　協働的な学びの授業づくり
（付けたい力の明確化、協働的な学び、１人１台端末の有効活用とねらいの明確化、授業力向上に向けた研修の充実）
2　生徒一人一人を生かす教育活動の推進
（自己有用感の育成、思いやりのある人間関係の醸成、創意工夫のある自治的活動の活性化）
3　信頼される学校づくり
（安全安心な学校づくり、危機管理体制の強化、保護者・地域との連携）

【まなびプロジェクト】
・付けたい力の明確化と明確な課題提示
・学び合いの授業の積極的な推進
・ねらいを明確にした１人１台端末の有効活用
・数学科を中心としたTT指導の充実
・特別支援教育の充実
・家庭学習時間の充実と内容の強化
◎「授業が分かりやすい」生徒85%
◎「ICT機器の有効活用」生徒85%　教師90%

【こころプロジェクト】
・共感的理解を基盤とした、互いを認め合う学級経営
・考えを深め判断し、表現できる道徳の授業実践
・豊かな人間性の育成・いじめの根絶
・配慮を要する生徒への温かな対応
・生徒会活動を中心とした創意工夫ある自治的活動の活性化
・読書活動の推進
◎「学校は楽しい」生徒90%以上

【からだプロジェクト】
・運動量を確保した保健体育学習の実践と運動の日常化
・運動部活動及び特設部（陸上・駅伝）の活動の充実
・養護教諭や栄養教諭と連携した健康教育・安全教育・食育の推進
・学校事故を未然に防止するための取組みの充実
◎体力テスト「Ａ＋Ｂ」　60%
◎朝食を食べてくる生徒　95%

【研修プロジェクト】
・授業力向上、人権意識向上に向けた研修の充実
・信頼される教師集団をめざすコンプライアンスの遵守
・学校の課題を解決するため、学校運営協議会やＰＴＡや学校支援ボランティア、関係機関との連携強化
・「のりしろ」の精神によるチーム小川南体制の充実とワーク・ライフ・バランスの向上
◎小中一貫教育の推進